

夜宮色『ふたりのケンカ』の、あなた目線のメモです。
録音データ視聴後にお読みください。

先日、ひょんなことから手に入れた『シキそっくりの“ぬいぐるみ”』
モフモフに弱いあなたは、そのぬいぐるみをカレの分身のように可愛がっていた。
しかし分身の“本体”であるシキは嫉妬心を募らせていましたようで…、ついに今朝はケンカに発展。
このままでは『休日まったりお家デート』の楽しい予定が台無しになってしまう！
そう考えたあなたは、いちど冷静になるためシキを置いて近所のカフェへ。

コーヒーの香りに包まれながら、お互いの主張を整理してみる。
『“大好きなシキの分身だから”可愛がりたい』あなた。
『大好きな先輩が“オレ以外”を撫でるのが嫌』なシキ。
ケンカといっても原因は愛情のすれ違い。
これじゃまるでバカップルだなあ…と、
自分にすこし呆れながらもだんだん頬が緩んでくる。
今頃ひとりで拗ねているであろうシキ。
ショボンと垂れた耳を想像すると愛しさが込み上げ、席を立った。

カフェを出たところで震えたスマートフォン。
シキからの連絡かもしれない、と急いで確認する。
『見守りセンサーに反応がありました』
そんな通知を見たあなたは、“分身”的な用途を思い出す。
こどもやペットの様子を見守るために開発された新製品。
内蔵のセンサーがこどもの泣き声やペットの唸り声を感知すると、
こうしてお知らせしてくれる優れもの。

シキの身になにかあったのかもしれない。

一緒に作る予定だったオムライスにひとりで挑戦してケガをしたのかも。

慌てたあなたは、そのまま見守りアプリの指示に従うことに。
ぬいぐるみには小型カメラも付いていて、遠隔操作で周囲の様子を確認できるらしい。

スマホ画面に映し出されたシキの姿。
耳や尻尾がショボンとしているものの、ケガなどは無いようでひとまずホッとする。
どうやら、拗ねたシキの悲しげな唸り声にセンサーが反応してしまったようだ。

覗き見するのは悪いとアプリを閉じようとしたのだが、
『耳の後ろとかモッチモチだし！』
と、ぬいぐるみ相手に本気で張り合う声が耳にはいり思わず吹き出すあなた。

たしかにシキの耳はふわふわのモッチモチだ。
それに、人間とは少し質感が違うモフモフで夜空を溶かしたような不思議な色の髪。
その髪と耳との境目付近は、柔らかい産毛のようになっていて特に気持ちがいい。
この辺りを揉みほぐすようにフニフニするとシキも心地がいいようで、
イヌ科（？）なのにゴロゴロと喉を鳴らしそうになりながらスリスリと甘えてくる。
尻尾だって太くて、適度に重くて、思ったより力強くて、
フリフリしすぎた時に当たると結構痛い。
でもその痛みすら最高で……。

と、次々に大好きな感触が浮かんできた。

なにより、撫でた時のシキの反応…。
嬉しくてとろけた表情や、気持ちよさそうに漏れる甘い吐息が大好きなあなた。

『『会いたい』』

離れていても気持ちがシンクロしたふたり。

“分身”越しじゃなく“私”に向けた声が聞きたくて、
あなたは通話マークをタップした。

仲直り後は最高の休日デートを満喫したようです♡